

文学部 三つのポリシー

教育目標に関する三つのポリシー

・アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

本学の教育理念である「いのち」の営みを尊び、人間と環境・文化を理解し、人間性豊かで創造性にあふれた人材を育成する」に共感し、密教・仏教の古典に学び、みずから考え行動しようとする学習意欲の高い学生を受け入れる。

・カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成方針）

高野山大学では、その教育理念に基づき、人間性豊かで創造性にあふれた人材を育成するため、文学部に三つの領域—密教学領域・人文学領域・スピリチュアルケア領域—を設け、1年次から年次をおって体系的に学習できるよう、以下のような方針でカリキュラムを編成している。

- 1、1年次には、広範な基礎知識と基本的な学習能力を獲得するために、すべての学生が履修する日本語・外国語・基礎講義・古典の科目と建学の精神科目をおく。
- 2、2年次には、専門的な知識と方法論を体系的に学ぶために、密教学・仏教学概論、密教史・仏教史概説、祖典講読などの科目をおく。
- 3、3年次からは、密教学領域・人文学領域・スピリチュアルケア領域の三領域を専門的に学習できるよう、カリキュラムを編成している。
- 4、3・4年次には、専門的な知識と方法論をより深く具体的に学び、課題を探求する力、批判的思考力、問題解決力、論理的な思考力、表現力、コミュニケーション能力など、社会生活における必修で広範な能力を涵養するために、密教学・仏教学講読演習、密教学・仏教学特殊講義、密教学・仏教学演習などの専門科目をおく。
- 5、身につけた知識や技術を統合して問題を解決し、また新たな価値の創造につなげていく能力を磨くために、すべての学生に卒業論文を課し、丁寧な個別指導を行なう。

・ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）

高野山大学では、以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に学位を授与する。

- 1、広範な基礎知識と基本的な学習能力を身につけ、体系的に学んだ専門的な知識と方法論に基づいて、問題を探求する力、批判的思考力、問題解決力、論理的な思考力、表現力、コミュニケーション能力などを磨き、総合的に問題を解決し新たな価値の創造につなげていく能力が、一定の水準に達したと認められる学生。
- 2、生命尊重の精神に基づいて人間の存在と叡智を敬い、種々なる文化の価値を創造的に理解する能力を有する学生。

以上